

将来の負担は大丈夫なの？

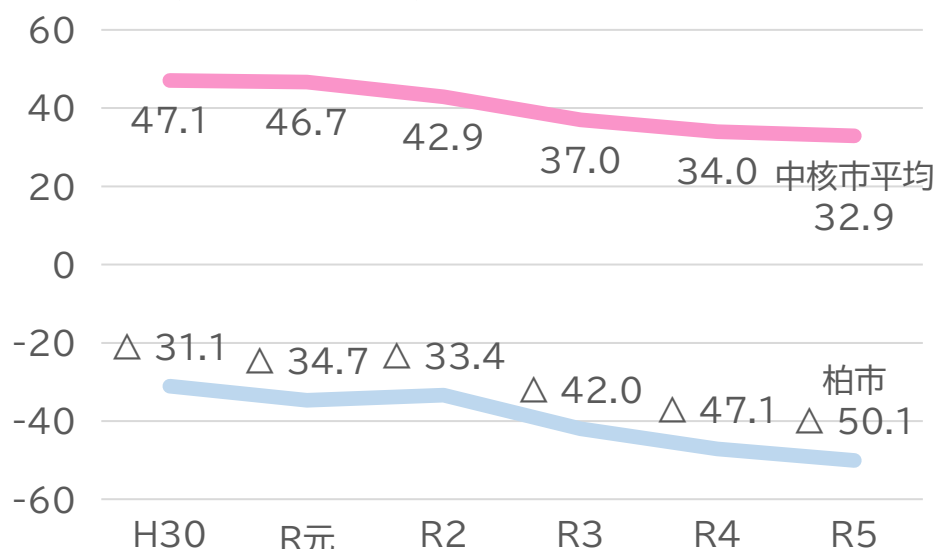
国の基準「将来負担比率」で見てみると…

「将来負担比率」は、借金や債務負担行為、職員の退職金など、将来支払わなければならない負債が1年間の収入に対してどれくらいあるのかを判断する基準です。

この割合が年収の3.5倍を超えるとイエローカードです。柏市の数値は算定結果がマイナスとなっています。国の基準や中核市平均、県内の市平均を下回っています。

※ 家計でイメージすると…家や車のローン残高、クレジットカードの支払い残高など、これから返済しなければならないお金の総額が年収の3.5倍以上となった場合は、今後ローンの返済に追われ、家計が成り立たなくなるといことで危険信号です。

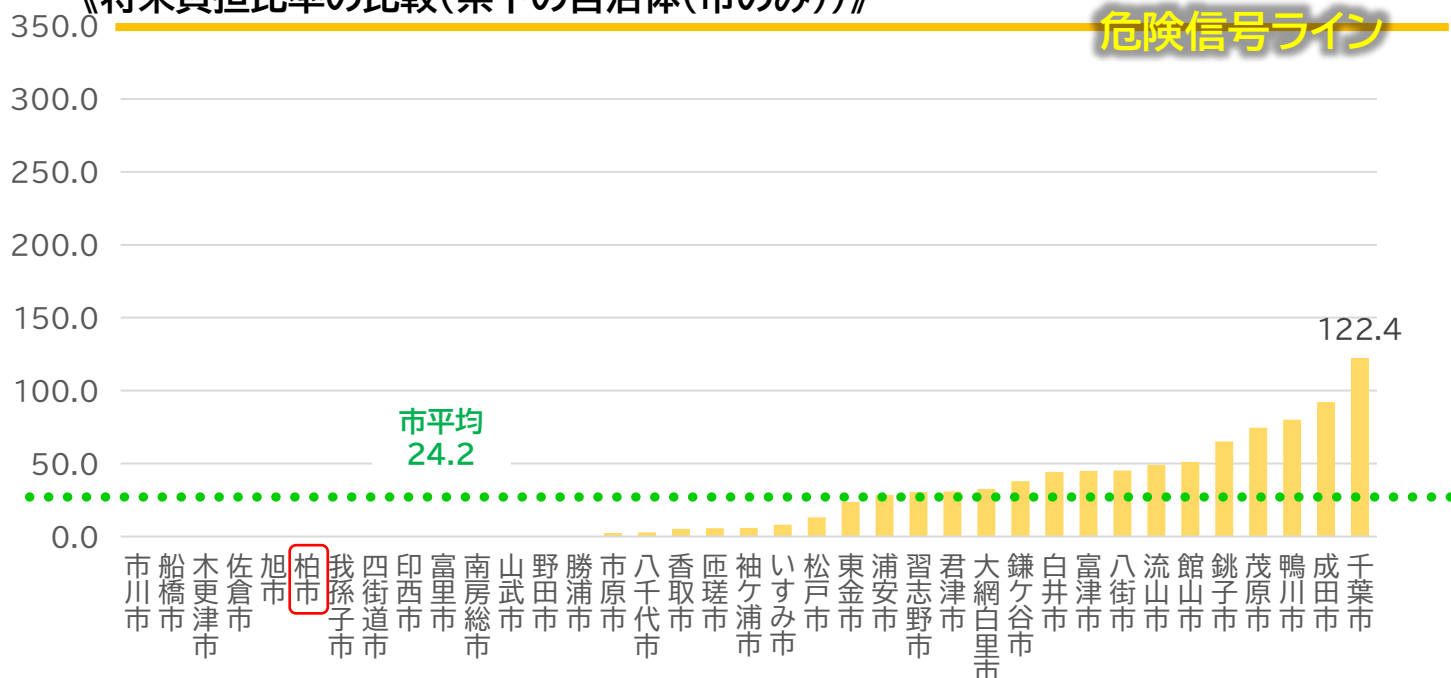
(%) 《将来負担比率の推移》



柏市の数値は中核市の平均を下回り、マイナス30～50%で推移しています



(%) 《将来負担比率の比較(県下の自治体(市のみ))》



※中核市平均及び県内他市平均は、公表値が「-」の場合、0として算出しています。